

浴用水・清澄剤

だれもが安心して安全な入浴施設を利用できるようにする為、
浴槽水の適切な衛生管理が必要です。

バススター®

バススター®シリーズは塩素系薬剤として取扱いが簡便で優れた除菌効果を持ち、入浴施設管理者の日常衛生管理をサポート致します。

用途に応じて利用できる4タイプ



バススター®60DG 速溶性顆粒剤
(ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)
2.5kg (ポリ缶) × 4本 / 段ボールケース / NET10kg



バススター®60DT 速溶性錠剤20g
(ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)
2.5kg (ポリ缶) × 4本 / 段ボールケース / NET10kg



バススター®90TG 徐溶性顆粒剤
(トリクロロイソシアヌル酸)
2.5kg (ポリ缶) × 4本 / 段ボールケース / NET10kg



バススター®90TT 徐溶性錠剤30g
(トリクロロイソシアヌル酸)
2.5kg (ポリ缶) × 4本 / 段ボールケース / NET10kg

	バススター®60DG	バススター®60DT	バススター®90TG	バススター®90TT
標準 使用量	専用カップ一杯 20g~30g (1日1m³)	錠剤3錠 (20g) 60g (1日1m³)	専用カップ1/2杯 10g~15g (1日1m³)	錠剤5錠 (30g) 150g (1日10m³)
使用目的	直ちに塩素濃度を 上げる時に	水量の多い場所に	溶解器に入れて 長い時間管理する時に	溶解器に入れて 長い時間管理する時に



日本曹達株式会社

● 公衆浴場における水質基準等に関する指針

原水、原湯、上り用湯及び上り用水	浴槽水
色度 5度以下	濁度 5度以下
濁度 2度以下	過マンガン酸カリ消費量 25mg/ℓ以下
pH 5.8～8.6	大腸菌群 1個/100ml以下
過マンガン酸カリ消費量 10mg/ℓ以下	レジオネラ属菌 10CFU/100ml未満
大腸菌群 50ml中に検出されないこと	
レジオネラ属菌 10CFU/100ml未満	

浴槽水中の遊離残留塩素濃度は、頻りに測定して記録するとともに通常0.2ないし0.4mg/ℓ程度を保ち、最大1.0mg/ℓを超えないように努める。ろ過器を設置している浴槽では、塩素系薬剤をろ過器の直前に投入し、ろ過器内の生物膜の生成を抑制すること。

(平成14年10月29日、平成15年3月14日 厚生労働省健康局 抜粋)

● 塩素系消毒剤の殺菌力

塩素系消毒剤は水に溶けると次亜塩素酸ができ、強い殺菌効果があります。15～30秒で死滅させる残留塩素濃度は次の通りです。

(15～30秒間(ウイルスは60秒)で死滅させる塩素濃度)

遊離塩素(mg/ℓ)	雑菌
0.1	チフス菌、パラチフスA、B菌、赤痢菌、腸球菌、ウエルシー菌、白色ブドウ球菌、肺炎球菌、ジフテリア菌、緑膿菌、ショウ紅熱菌、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、溶血性連鎖球菌
0.15～0.25	チフス菌、パラチフスA、B菌、赤痢菌、腸球菌、ウエルシー菌、白色ブドウ球菌、肺炎双球菌、ジフテリア菌、緑膿菌、ショウ紅熱菌、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、溶血性連鎖球菌、(大腸菌)
0.4	アデノウイルス(プール水でのデータ)



警告 取扱い上の注意

本品は強力な酸化剤です。
貯蔵及び取扱いの際には、次の点に注意して下さい。

- 次亜塩素酸カルシウム系(無機系)消毒剤・次亜塩素酸ソーダ・他の塩素系消毒剤との、直接混合での使用は絶対に避けて下さい。
急激な有毒ガス、塩素ガスの発生や爆発があります。
- 酸・脱塩素材(チオ硫酸ソーダ、亜硫酸ソーダ等)・油脂・グリース類、その他の可燃物とは、直接触れないようにして下さい。
急激な酸素、塩素ガスが発生し、爆発・発火することがあります。
- 飲み込むと、粘膜組織障害を起こすことがあります。
- 目や呼吸器を刺激し、激痛や粘膜炎を起こすことがあります。



■ 危害防止のために

- ① 目に入れないよう、保護眼鏡を着用して下さい。
- ② 皮膚に触れないよう、ゴム手袋・保護用前掛け等を着用し、取り扱い後に頭・手等を十分に洗って下さい。
- ③ 粉塵を吸入しないよう、防塵マスクを着用して下さい。
- ④ 絶対に飲み込まないで下さい。



■ 貯蔵や取扱い時は

- ① 火気・熱(機械室・ボイラー室等)・直射日光を避けて、40℃以下の涼しい場所に保管して下さい。
- ② 水濡れを避け、湿気の少ない場所に保管して下さい。
- ③ 取扱いの際には、磁器・樹脂・ガラス製の器具を使用して下さい。
- ④ 他の容器には詰め替えないで下さい。
- ⑤ 移動・保管には、包装容器を破損させたり、強い衝撃を与えないように注意して下さい。
- ⑥ 子供の手の届かない場所に保管して下さい。



■ 応急処置は

- ① 目に入った場合、直ちに流水(大量の水)で15分以上洗眼(眼球・まぶたの間々まで)し、すみやかに眼科医の手当てを受けて下さい。
- ② 皮膚・衣類に付着した場合、直ちに払い落として、水で十分に洗浄して下さい。皮膚を刺激し、衣服を脱色させることがあります。
- ③ 飲み込んだり、吸入した場合、直ちに医師の手当てを受けて下さい。

■ 火災時は

- ① 現場から遠ざけて、類焼を避けて下さい。燃焼すると、有毒ガスを発生させます。
- ② 消火には、大量の水をかけて下さい。

■ 処分・廃棄には

- ① ごみ箱・ごみ捨て場には捨てないで下さい。火災の原因となります。
- ② 処分する場合、販売店等にお問い合わせ下さい。



- ・ 使用量は標準使用量です。浴槽水量と汚れに応じて調整して下さい。
- ・ 高濃度の溶液が接触すると金属の腐食や浴槽の脱色・着色を引き起こす恐れがありますのでご注意下さい。
又、溶解器は樹脂製の材質をお選び下さい。
- ・ 温泉の泉質や薬湯によっては脱色や着色を引き起こすことがありますのでご注意下さい。
- ・ 排水前に遊離残留塩素濃度を確認し、高濃度の場合は脱塩素剤【ノソクロエース】で中和して下さい。

● 日本曹達(株)ホームページ <http://www.nippon-soda.co.jp/>

● 浴槽関連ホームページ <http://www.nippon-soda.co.jp/eco/bathtop/index.html>



日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1(新大手町ビル)
☎03(3245)6148

大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-4-10(淀屋橋センタービル)
☎06(6229)7323

代理店